<sup>令和5年7月20日</sup> 第 6 号

## おたり森林情報かわら版

小谷村役場 観光地域振興課

森や木を様々な角度から知り、またときには実施体験することで、森林への関心を高め理解を深めていただけるような講座を始めました。

第1弾は、「森の香りの活かし方編」として木から香りの成分を採り出して使う「精油」の仕組みを学びました。

## 「おたりの森のアレコレ知ってく講座」スタート



6月25日(日)、会場の「やまつばき」へ集まっていただいた参加者の皆さんは、村民9名、村外の方が7名の計16名でした。遠くは、富士見町から来られ、また小学生の参加もあり、精油や香りに対する関心の高まりが感じられました。

午前中は、精油を採るための材料 を採取しに行きました。

この日は、柑橘っぽい香りのアブラチャンから精油を採ってみることにし、参加者の皆さんで集めました。







加藤さんからは、水蒸気蒸留法に よる精油抽出の仕組みの説明を受け、 蒸留が始まりました。

また、アロマト株式会社の斎藤環 さんからは、会社として流通・販売 のご苦労についてお話しいただきま した。

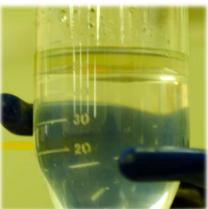


## ご参加いただいた方々の声

今日の講座は、とてもおもしろく興味深い内 容でした。思い切って参加して良かったです。

材料は、長野県林業総合センターの加藤健一さん の説明を受けて裁断しました。「このときの香りを 覚えていてください」との指導の下、皆さんで袋へ 詰め込みました。





午後は、長島司さんか ら『日本の精油の今と未 来』と題してご講演いた だきました。

植物が香り成分を放出 する目的や仕組み、海外 の精油生産現場と日本の 違いによる課題等をお話 しいただきました。



9名が「勉強になった」 6名が「楽しかった」、

(講座が始まったことについて) すごくいいことだと思います。経験になるし、勉強にもなるし、知識の広がるこ となので、これからもやってほしいです。

(講座が始まったことについて) 木や森、自然に関心を持ってもらい、生活に生かしている、いけることを考える

きっかけづくりとして、とても良いと思います。

体験、講演ともにとても勉強になりました。森林、木、香り、環境についての講座があれば、ぜひお願いします

ここの森林を有効活用する方法、小谷に人が寄り付く方法あると感じました。

村民以外の方々が大勢見えて驚きました。

次号予告 『kihada黄金の樹プロジェクト』